

地域への愛着とはなにか？

～農村計画学から人口減少下の地域づくりを考える～

講師 **新里 早映**

十勝うらほろ楽舎



「地域が好き」「この風景を守りたい」こうした想いはどこから湧いてくるのだろうか？

東京・多摩ニュータウン育ちの私にはずっとわかりませんでした。

このわからなさを原点に、大学は農学部へ進み、内発的な地域づくりについて研究をしていました。

本講座では、農村計画学の視点から、人口が減っていくなかでどのように日本の農村(食やエネルギー、自然とともにある生活文化が生まれる場所)を次世代へつないでいけるかを考えます。

**2025年
5月24日(土)**

▶ 時間 14:00～16:00

▶ 場所 浦幌町立博物館



**入館無料
申込不要**



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車…約1時間
池田駅より普通列車…約30分
釧路駅より普通列車…約2時間
鉄道のご利用が便利です！

帯広～浦幌間 1380円(片道)

釧路～浦幌間 1800円(片道)

4月1日から運賃が改定になりました。



駐車場無料

帯広市より国道38号線約1時間

釧路市より国道38号線約1時間半

道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館

The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ: 電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 (図書館併設・役場となり)

E-mail: info@museum-urahoro.jp / <https://museum-urahoro.jp>